

「拉致・特定失踪者問題の早期解決を願う福井県集会」



拉致事件が発生してから48年、被害者5名が帰国してから23年が経過しています。12名の拉致被害者、拉致された可能性がある多くの特定失踪者とその家族は一刻の猶予もない状況にあり、一日も早い救出を待ち望んでいます。

拉致問題は国家による主権侵害、人権侵害以外の何物でもありません。今一度、地方から大きな声を上げ、拉致問題の解決を願って勝山市で集会を開催します。

多くの県民の皆様の参加をお願いします。（入場無料、事前申込み不要）

■ 日 時 令和7年11月22日（土）

午後1時30分～午後3時30分

■ 会 場 勝山市民会館（勝山市元町1丁目5-16）

（電話）0779-88-2222

■ 集会内容

（1）講演会

演題「帰国から23年を迎えて思うこと」

講師 曾我 ひとみ 氏



（2）特定失踪者家族の訴え

特定失踪者家族 越前市 河合 喜代子 氏（河合美智愛さんの母）

特定失踪者家族 敦賀市 山 森 啓 子 氏（山下貢さんの妹）

■主催 北朝鮮に拉致された日本人を救う福井の会

■共催 福井県、勝山市、越前市、敦賀市、小浜市、若狭町

問い合わせ等 北朝鮮に拉致された日本人を救う福井の会

事務局 090-9762-7736（森本）